



このガイドでは、Oracle BI Mobile を使用して iPad 上のデータのアクセス、分析および共有を行う方法を説明します。これにより、アクションナブル・インテリジェンスの表示とクリティカルでタイムリなビジネス上の決定を行えます。また、管理者向けにモバイル権限の管理およびセキュリティ強化の方法についても説明します。



これらおよびその他のタスクの詳細は、Oracle Technology Network の [Oracle BI EE ドキュメント](#) を参照してください。

開始する前に

Oracle BI Mobile を使用する前に、次の作業を行います。

- iPad がインターネットに接続していることを確認します。Oracle BI プレゼンテーション・サービスのホスト・サーバーに VPN を使用してアクセスする場合は、iPad の VPN 設定がオンであることを確認してください。iPad で「Home」ボタン、「Settings」の順にタップします。
- iPad をパスコード・ロックで保護します。「Home」ボタン、「Settings」の順にタップします。パスコード・ロックは、ローカル保存された BI コンテンツを保護するために使用されます。
- Oracle BI プレゼンテーション・サービスのホスト・サーバーに関する情報、つまりサーバー名(ホスト)、ポート、標準の Oracle BI EE ログイン資格証明の情報をシステム管理者から入手していることを確認してください。さらに、サーバー接続で SSL および SSO を使用してセキュリティを実施するかどうかを確認しておく必要があります。



Passcode Lock

Turn Passcode On

Oracle BI Mobile のインストールと起動

Oracle BI Mobile クライアントの入手

iPad Apps 1-12 of 227

<p>Oracle Business Updated Sep 18, 2012 ★★★★☆ 113 Ratings FREE</p>	<p>Oracle Business Intelligen... Business Released May 09, 20... ★★★★☆ 21 Ratings INSTALL</p>
<p>Oracle Beehive Mobile Co... Business Updated Dec 14, 2011 ★★★★☆ 25 Ratings INSTALLED</p>	<p>Oracle Magazine Business Updated Jun 28, 2012 ★★★★☆ 6 Ratings FREE</p>
<p>Oracle Fusion Mobile Sales Business Updated Aug 31, 2012 ★★★★☆ 7 Ratings FREE</p>	<p>Oracle Business Intelligen... Business Updated Aug 11, 2012 ★★★★☆ 6 Ratings INSTALLED</p>

Oracle BI Mobile アプリケーションは、Apple 社の App Store からインストールします。

1. iPad の App Store で「Oracle」と検索してください。
2. 「Oracle BI HD」アプリケーションを選択して、「Install」ボタンをタップします。

または、

iPad の QR コード・スキャナを使用して、この QR コードをスキャンしても、Oracle BI Mobile アプリケーションにアクセスできます。



Oracle BI Mobile の初回起動

1. iPad の「Home」画面で「Oracle BI Mobile application」アイコンをタップします。
2. エンド・ユーザーの使用許諾条項をスクロールしながら参照し、条件に同意する場合は「受諾」をタップします。
3. ログイン画面で「サーバーの追加」行をタップし、初期サーバー構成の設定を入力します。
4. 「サーバー設定」画面で、次の項目を指定します。
 - 名前(このサーバー接続用の任意の名前を入力する)
 - ホスト
 - ポート
 - Oracle BI EE 用の標準ユーザー名/パスワード
5. 「保存」をタップします。
6. 「ログイン」をタップします。



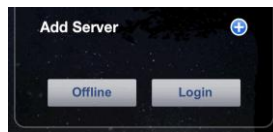
サーバー接続の管理

「オプション」アイコンをタップして、「サーバー設定」画面にアクセスします。これは、サーバー接続の追加、変更、切替えおよび削除を実行できる画面です。



サーバー接続の追加

1. ブランド・バーで、「オプション」アイコン、「設定」の順にタップします。
2. 「サーバーの追加」行(青色の「追加」アイコンが表示されている)をタップします。
3. 「サーバー設定」画面で、フィールドの入力を完了します。
4. 「保存」をタップします。



Name	Settings Name
Host	Server Name
Port	Port
SSL	<input checked="" type="checkbox"/>
SSO	<input type="checkbox"/>
Username	Principal
Password	Credential
Save Password	<input checked="" type="checkbox"/>
Device Locale	<input checked="" type="checkbox"/>
Analytics Path	/analytics/saw.dll
Publisher Path	/xmlpsrver

サーバーの切替え

デフォルトの接続先サーバーを変更できます。これにより、アプリケーションが再起動します。デフォルト・サーバーを変更する手順は次のとおりです。

1. ブランド・バーで、「オプション」アイコン、「設定」の順にタップします。
2. 切替え先のサーバー接続の行をタップします。
3. 確認ダイアログで、「OK」をタップします。

サーバー接続の削除

注意: デフォルトのサーバー接続は削除できません。デフォルト・サーバーは、横に緑色のチェック・マークが表示されているものです。デフォルトとして設定されているサーバー接続を削除する場合は、ログアウトしてから新しいデフォルト・サーバーに切り替えます。

1. ブランド・バーで、「オプション」アイコン、「設定」の順にタップします。
2. 削除するサーバー接続の行をタップします。
3. 赤色の「サーバーの削除」ボタンが表示されるまで下へスクロールして、タップします。
4. 「完了」をタップします。

Save Password	<input checked="" type="checkbox"/>
Device Locale	<input checked="" type="checkbox"/>
Analytics Path	/analytics/saw.dll
Publisher Path	/xmlpsrver

Delete Server

iPad での Oracle BI コンテンツの表示

カタログのナビゲートおよびダッシュボードの検索



カタログは、次のいずれかの方法でナビゲートできます。

- カルーセル・ビューで、最近表示したオブジェクトをスライドまたはスクロールします。
- 「お気に入り」アイコンをタップしてから、カルーセル・ビューでお気に入りオブジェクトをスライドまたはスクロールします。
- 「ダッシュボード」アイコンをタップして、特別なダッシュボード階層ビューからダッシュボードに直接アクセスします。
- 未表示またはお気に入りとしてマークしていない BI コンテンツにアクセスするには、検索を実行します。

検索の実行

検索の実行対象のカタログ・オブジェクトを選択する手順は次のとおりです。

1. 「検索」フィールドの右側にある、「検索設定」アイコン(歯車)をタップします。
2. 「検索設定」ダイアログで「ON」/「OFF」トグルをタップして、各カタログ・オブジェクト・タイプを検索に含めたり除外します。
3. 「完了」をタップします。

All	<input checked="" type="checkbox"/>
Dashboard	<input checked="" type="checkbox"/>
Analysis	<input checked="" type="checkbox"/>
Briefing Book	<input checked="" type="checkbox"/>
Report	<input checked="" type="checkbox"/>
Scorecard	<input checked="" type="checkbox"/>

BI コンテンツを検索する手順は次のとおりです。

1. タブ・バーで、「検索」アイコンをタップします。
2. 「検索」ビューの上部にある「検索」フィールドに、検索基準を入力します。たとえば、基準として「UPC*」を入力すると、コンテンツ名が「UPC」で始まるすべてのコンテンツが検索されます。



検索文字列の構文は、特殊文字の使用方法も含めて、デスクトップ・バージョンの Oracle BI EE と同じです。検索基準では、大文字と小文字が区別されません。

3. キーボードで[Search]キーをタップします。検索がサーバーで実行され、検索結果がリスト形式で表示されます。行をタップして、BI コンテンツを開きます。
4. (オプション)個別のハイライトされた場所で検索を実行した後で、検索対象をカタログ全体に広げる場合は、「他のフォルダで検索を続行します」をタップして実行できます。

Oracle BI Mobile のオンライン・ヘルプへのアクセス

Oracle BI Mobile のオンライン・ヘルプには、次のいずれかの方法でアクセスします。

- ブランド・バーで、「オプション」アイコン、「ヘルプ」の順にタップします。
- Oracle Technology Network にアクセスします。
- iPad の QR コード・スキャナを使用して、カメラ・レンズをこの QR コードに合せます。



操作のクイック・リファレンス

操作	操作の作用
タップ	グラフ内の棒(または他のマーカー)をタップすると、ツールチップが、対応する左クリックのアクションが組み込まれたボタンとともに表示されます(デスクトップ・バージョンでカーソルを合せた場合と同様)。コントロールまたは項目をタップすると、それを選択または押したことになります。
タップしたまま押さえる	表、ピボット表またはトレリス内でタップしたまま押さえると、使用可能なオプションのリストまたはツールチップが表示されます。 スコアカードでは、スコアカード図のノードまたはウォッチリスト表のセル上でタップしたまま押さえると、コンテキスト・メニューが表示されます。 ツールチップ内でメニュー項目のテキストがコンテキスト・メニューの幅を超えた場合は、その項目をタップして押さえると、メニュー・オプションのテキスト全体が表示されます。
ダブル・タップ	ビュー内でダブル・タップすると、ビューが画面全体に拡大表示されます。 スコアカードでは、スコアカード戦略貢献ホイール内にあるノードをダブル・タップすると、そのノード上の図に再フォーカスします。
ドラッグ(1本指)	ビュー全体をパンするには、指1本でドラッグします。 マップ内をパンするには、指1本でドラッグします。 グラフ内のツールチップの位置を変更するには、ツールチップをドラッグします。 リストまたはメニューでは、上または下へドラッグしてスクロールします。 データ表では、上または下へドラッグしてスクロールします。 ダッシュボードでは、ドラッグしてスクロールします。
ドラッグ(2本指)	スコアカードでウォッチリストをスクロールするには、2本指でドラッグします。 ドロップダウン・リストをスクロールするときに1本指で機能しない場合は、2本指でドラッグします。
フリック	フリックすると、すばやくスクロールまたはパンできます。
ピンチ	2本指でつまむまたは広げるように動作します。マップでは、ピンチを使用してズーム・アウトまたはズーム・インします。 ほとんどのスコアカード図では、ピンチを使用してズーム・アウトまたはズーム・インします。 スコアカード戦略貢献ホイールでは、ピンチを使用すると表示されるコンセンリック・リングの数が増加または減少します。
スワイプ	リストでは、項目をスワイプすると削除されます。
4本指のスワイプ	マルチタスキング・バーが表示され、iPad アプリケーション間を移動できるようになります。

アイコンのクイック・リファレンス



「アラート」アイコン



「すべて」 / 「強調表示」トグル



「オプション」アイコン



「検索設定」アイコン



「ホーム」アイコン



「追加」アイコン



「次」アイコン



「リスト・スタイル表示」アイコン



「カルーセル・スタイル表示」アイコン



「前」アイコン



「戻る」矢印



「ダッシュボード・ページ」アイコン



「凡例」アイコン



「変更可能プロンプト演算子」ボタン



「ファンネル」アイコン

管理者のための説明

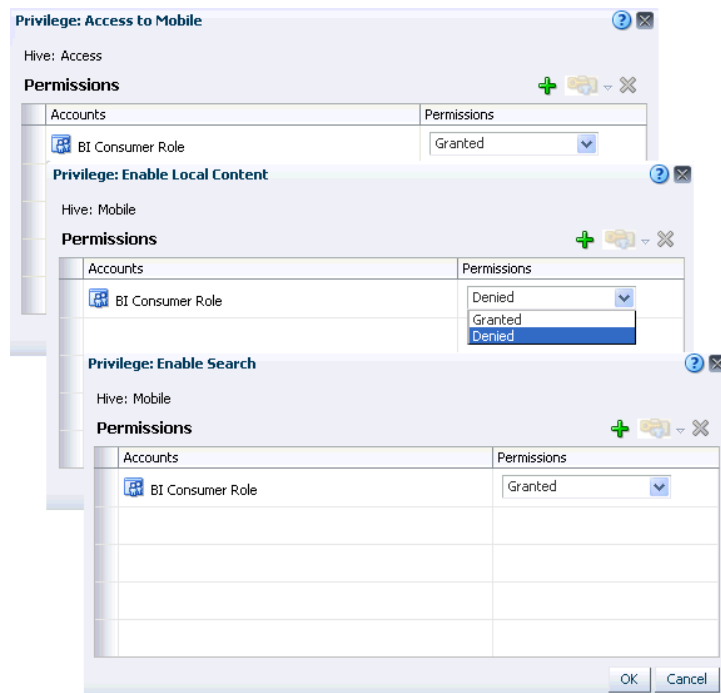
モバイル権限の管理

「Oracle BI プレゼンテーション・サービス管理」で、ユーザー権限が適切に設定されていることを確認します。

1. プレゼンテーション・サービスの「ホーム」ページで、「管理」をクリックします。
2. 「セキュリティ」領域で、「権限の管理」をクリックします。
3. リストの「アクセス」コンポーネント部分で、「モバイルへのアクセス」権限の横にある「BI Consumer ロール」をクリックします。
4. 必要に応じてアプリケーション・ロールを追加し、モバイル・アクセス権限のパーミッションが適切なユーザーに付与されていることを確認します。
5. 「OK」をクリックします。
6. リストの「モバイル」コンポーネント部分で、「ローカル・コンテンツの有効化」権限の横にある「BI Consumer ロール」をクリックします。
7. 必要に応じてアプリケーション・ロールを追加し、「ローカル・コンテンツの有効化」権限のパーミッションが適切なユーザーに付与されていることを確認します。

注意: BI コンテンツのセキュリティを強化するには、「ローカル・コンテンツの有効化」権限の「拒否」オプションを選択します。これで、ユーザーは BI コンテンツを各自の iPad に保存できなくなります。

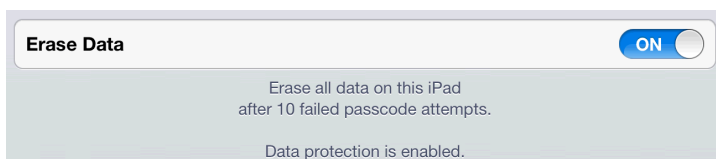
8. リストの「モバイル」コンポーネント部分で、「検索」権限の横にある「BI Consumer ロール」をクリックします。
9. 必要に応じてアプリケーション・ロールを追加し、「検索」権限のパーミッションが適切なユーザーに付与されていることを確認します。



セキュリティの強化



iPad の Oracle BI Mobile の外部で実施可能ないくつかのセキュリティ手段によって、BI コンテンツおよび組織のデータのセキュリティを強化できます。たとえば、パスワード保護に関するデバイス・セキュリティ・ポリシーを強制できます。また、盗難時や紛失時に、デバイスのデータをリモートで消去することもできます。



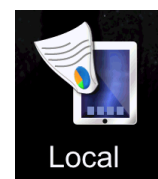
Oracle BI Mobile のセキュリティ・ツールキットの使用

Oracle BI Mobile のセキュリティ・ツールキットは、Oracle Technology Network から提供されます。これには、ソフトウェア・ベンダー向けライセンス契約および使用方法に関する FAQ が含まれています。

FAQ およびツールキットを検索するには、Oracle Technology Network の「ダウンロード」セクションで「セキュリティ・ツールキット」を検索してください。この QR コードをスキャンすると、Oracle Technology Network にアクセスできます。



パスコード・ロックを使用したローカル保存コンテンツの保護



Oracle BI サーバーへのアクセス時に iPad から接続するネットワーク・セキュリティは、いずれも各自のデバイスにローカルで保存された BI コンテンツには作用しないことを、Oracle BI Mobile のユーザーは覚えておく必要があります。このため、デバイスの紛失時または盗難時にローカルの BI コンテンツを保護するために、パスコード・ロック (iPad の「Settings」画面の「General」セクション内にある) を必ず使用してください。

